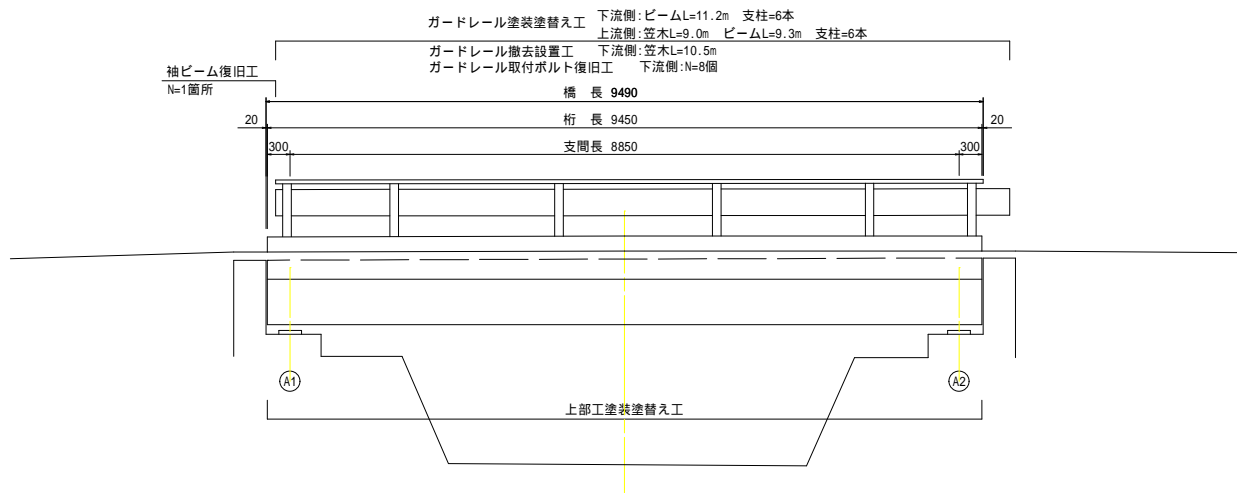


鞍橋 修繕工一般図

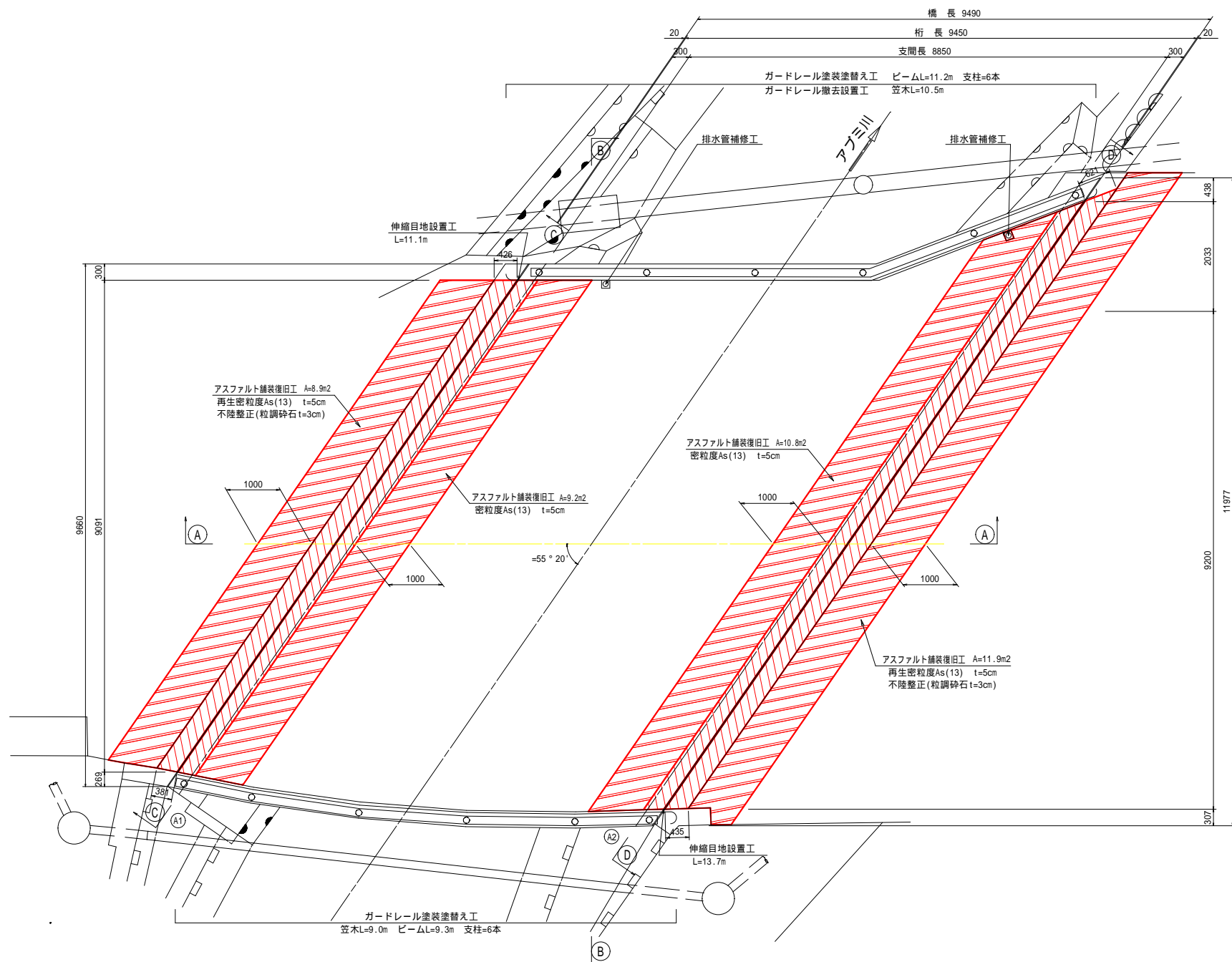
側面図

A - A S=1:50



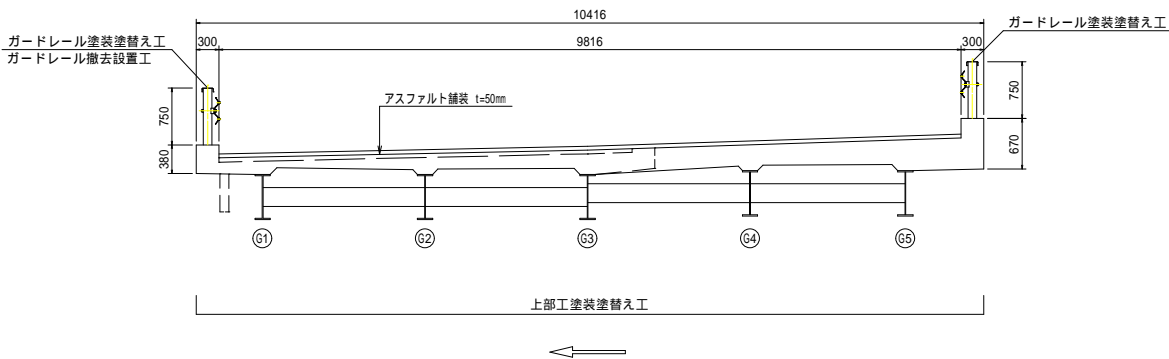
平面図

S=1:50



断面図

B - B S=1:50

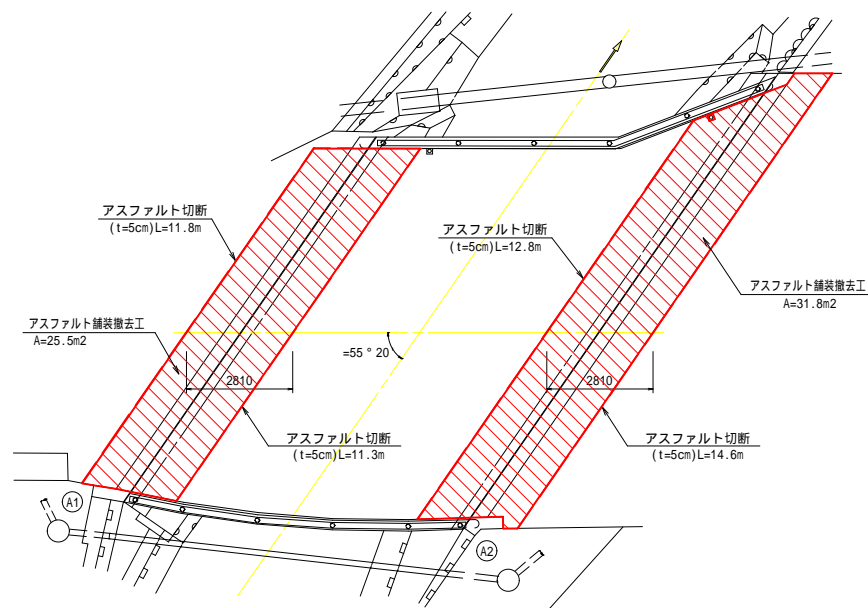


設計条件

橋格	-
上部工形式	単純鋼H桁橋
橋長	9.490m
桁長	9.450m
支間長	8.850m
全幅員	10.416m
有効幅員	9.816m
斜角	55°20'
床版	鉄筋コンクリート床版
舗装	アスファルト舗装
支承	線支承
橋台	重力式
基礎	直接基礎

舗装撤去工平面図

S=1:100



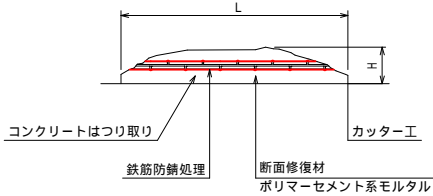
【鞍橋（市道坂崎鞍橋・磯部町坂崎地内）】

工事名	令和2年度 第2A1種001号 道路メンテナンス事業
図面名	鞍橋 橋梁修繕工事
年月日	
尺度	図示 図面番号 5 葉之内 1
会社名	
事務所名	志摩市

注記 1): 各種修復においては、施工前に詳細調査を行い、施工位置・寸法を確認すること。  
施工位置・寸法が現状と不適合と判断される場合には、別途監督員と協議をすること。  
2): 各種修復においては、既設鉄筋を切断しないようにすること。

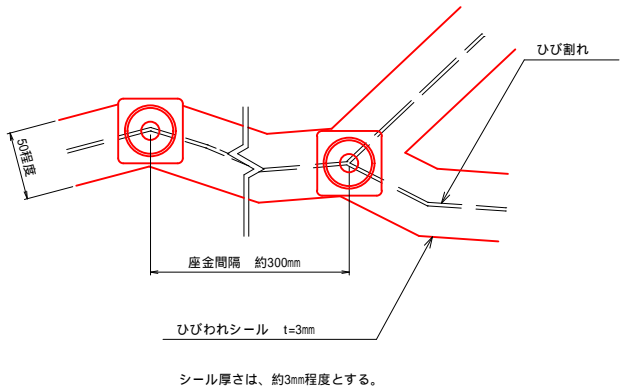
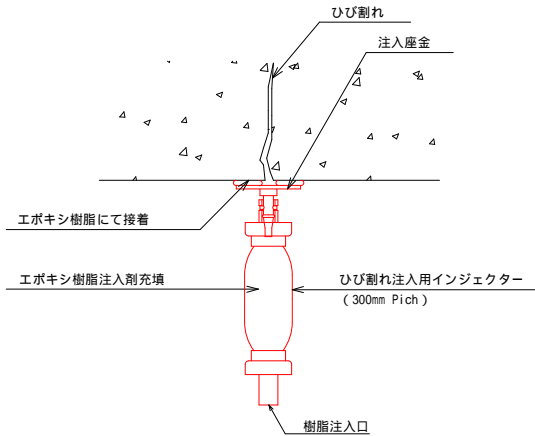
修繕工詳細図(1)

断面修復工詳細図



断面修復については修復箇所の周囲にコンクリートカッターを使用すること。  
なお、コンクリートカッター使用時に鉄筋を切断しないようにすること。  
断面損傷部の修復においては、施工前に詳細調査を行い、施工位置・寸法を確認すること。  
施工位置・寸法が現状と不適合と判断される場合には、別途監督員と協議すること。  
鉄筋防錆処理について  
カップワイヤー等で十分に鉄筋をケレンした後、水洗いを行い下地及び鉄筋を清掃する。  
防錆材は鉄筋に均一に塗布する。

ひび割れ補修工詳細図  
(ひび割れ注入工)

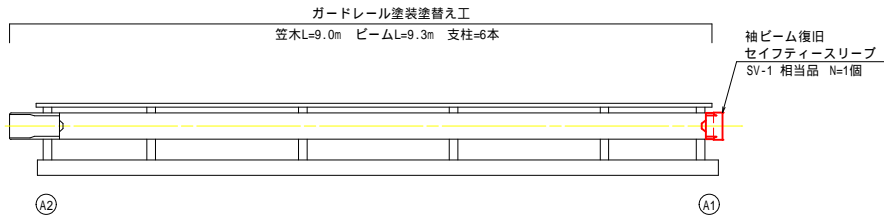


ひび割れ部の補修においては、施工前に詳細調査を行い、施工位置・寸法を確認すること。  
施工位置・寸法が現状と不適合と判断される場合には、別途監督員と協議すること。

ガードレール正面図

(上流側)

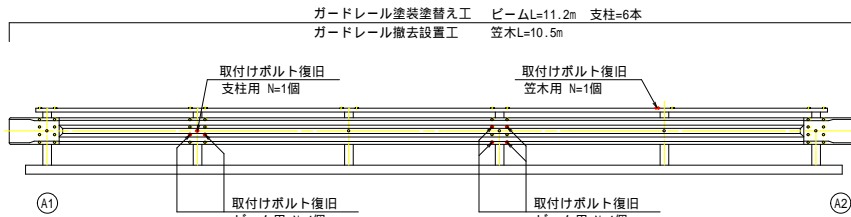
S=1:50



ガードレール正面図

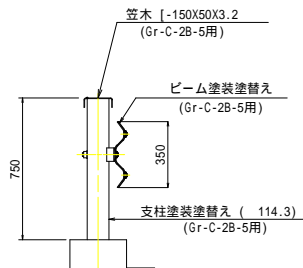
(下流側)

S=1:50



ガードレール塗装塗替え工

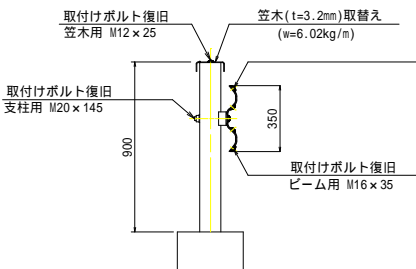
S=1:20



ビーム			
上流側	L= 9.3m	塗装面積	0.84 m2/m
下流側	L= 11.2m	塗装面積	0.84 m2/m
笠 木			
上流側	L= 9.0m	塗装面積	0.25 m2/m
支 柱			
上流側	N= 6本	塗装面積	0.269 m2/本
下流側	N= 6本	塗装面積	0.269 m2/本

ガードレール撤去設置工

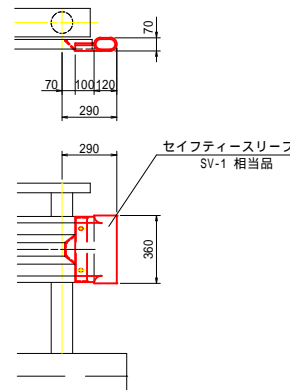
S=1:20



【 撤 去 】			
笠 木	下流側	L= 10.5m	
【 設 置 】			
笠 木	下流側	L= 10.5m	
取付けボルト	笠木用	N=1本	
	ビーム用	N = 4+4 = 8本	
	支柱用	N =1本	

袖ビーム復旧工

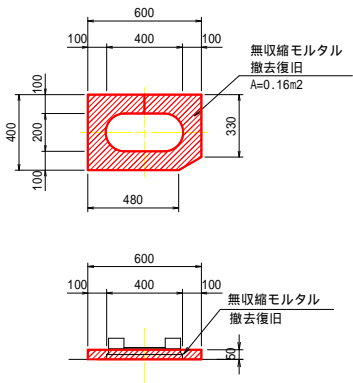
S=1:20



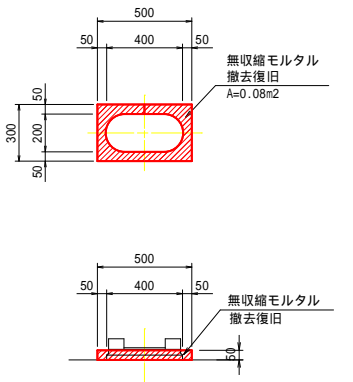
支承モルタル補修工詳細図

S=1:20

支承モルタル補修工(1)



支承モルタル補修工(2)



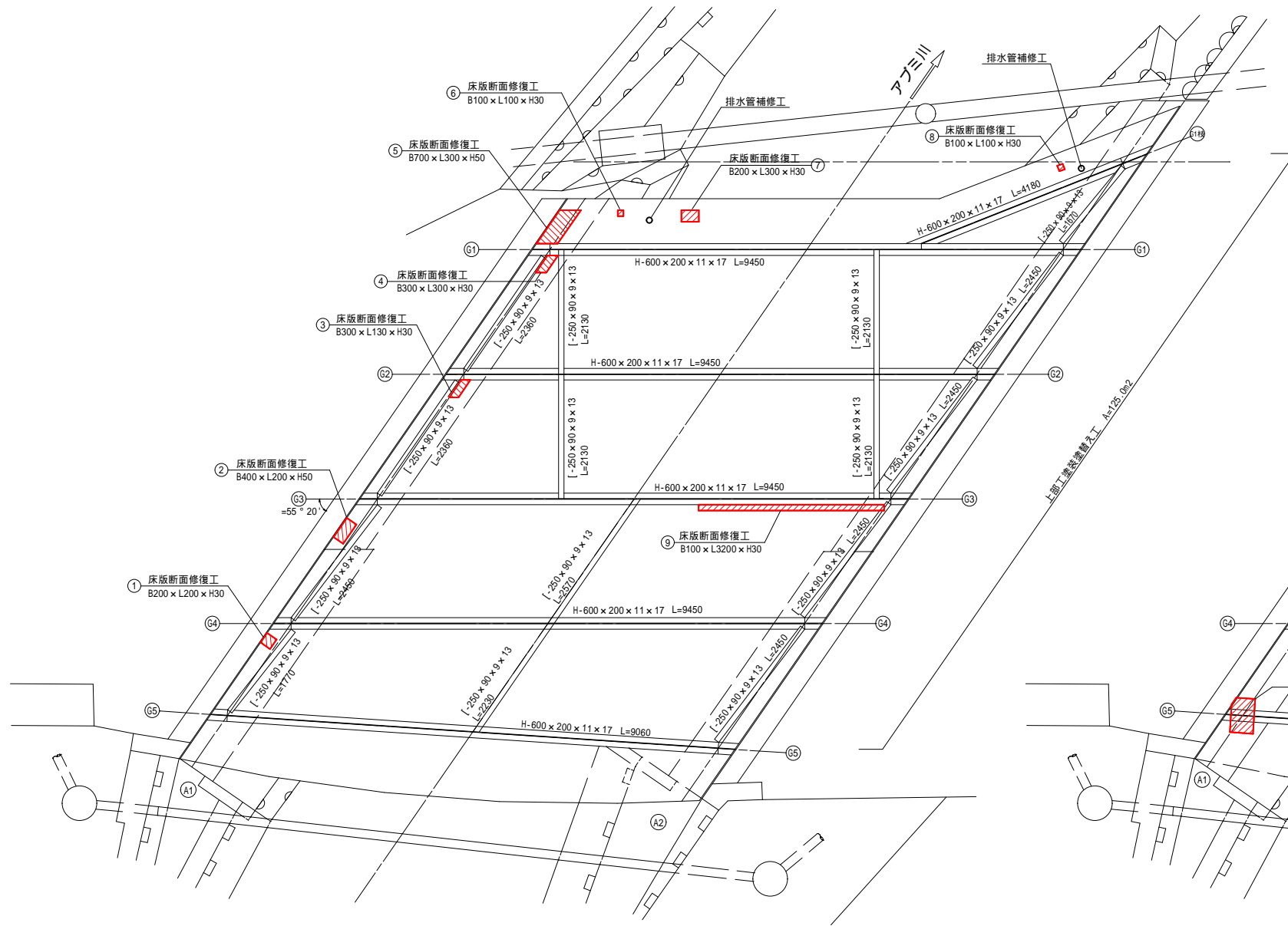
【 較 橋 ( 市道坂崎較線・磯部町坂崎地内 ) 】

工 事 名	令和2年度 第2A1磯001号 道路メンテナンス事業		
図 面 名	較橋 橋梁修繕工事		
年 月 日	修繕工詳細図(1)		
尺 度	図 示	図面番号	5 葉之内 2
会 社 名			
事務所名	志 摩 市		

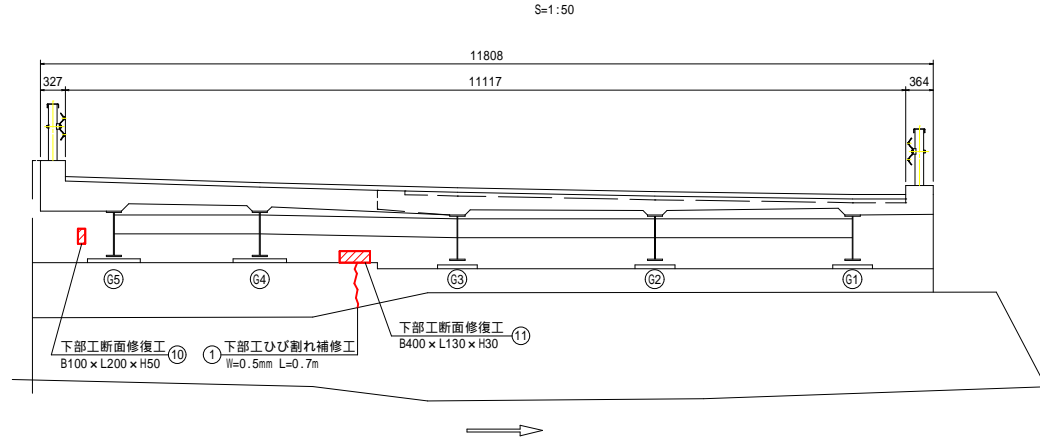
注記 1): 各種修復においては、施工前に詳細調査を行い、施工位置・寸法を確認すること。  
施工位置・寸法が現状と不適合と判断される場合には、別途監督員と協議すること。  
2): 各種修復においては、既設鉄筋を切断しないようにすること。

## 修繕工詳細図(2)

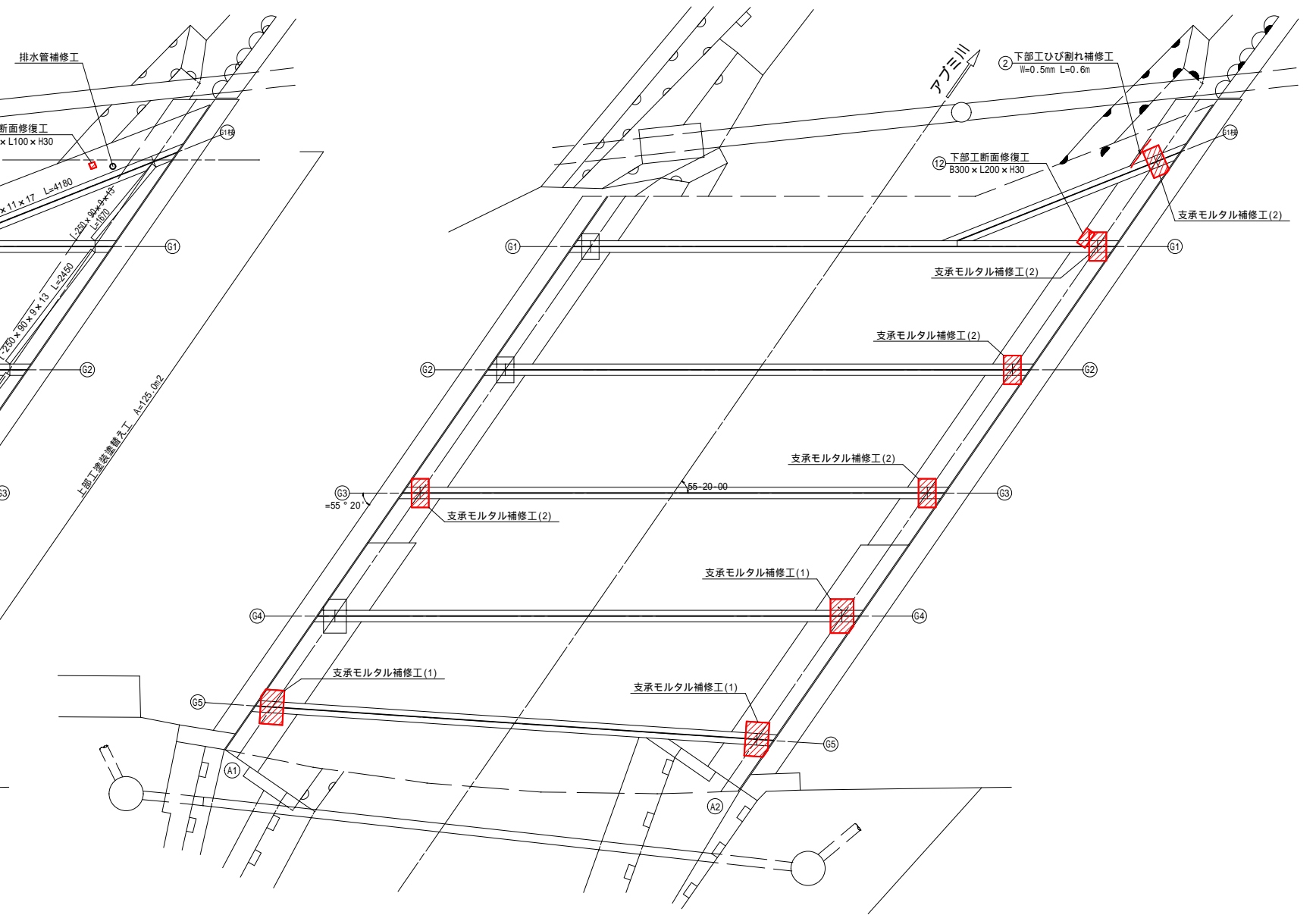
平面図  
(床版下面) S=1:50



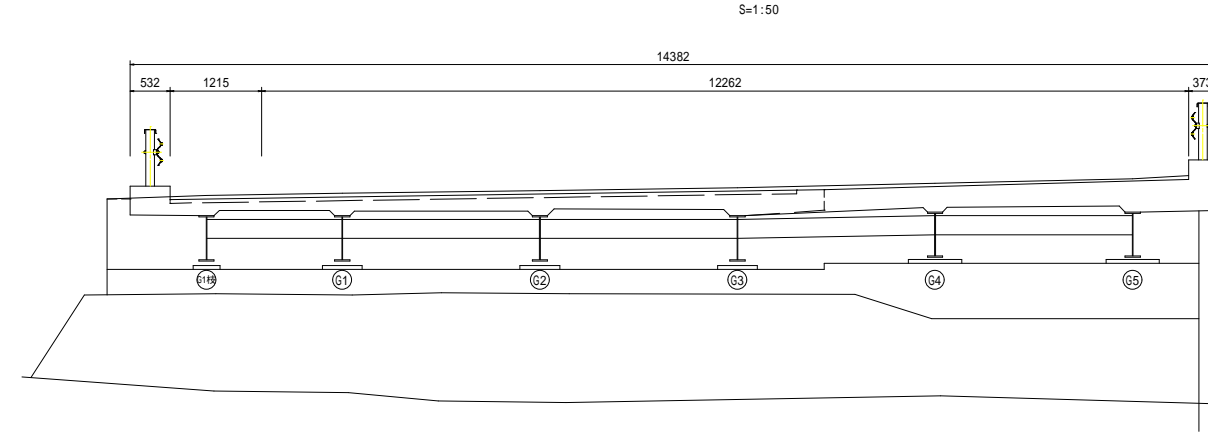
A1橋台正面図



平面圖  
(沓座面橋台) S=1:50



A2橋台正面図



注記 1)：各種修復においては、施工前に詳細調査を行い、施工位置・寸法を確認すること。  
施工位置・寸法が現状と不適合と判断される場合においては、別途監督員と協議をすること。

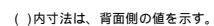
2)：各種修復においては、既設鉄筋を切断しないようにすること。

【鞍橋（市道坂崎線・磯部町坂崎地内）】				
工 事 名	令和2年度 第2AI債001号 道路メンテナンス事業 鞍橋 橋梁修繕工事			
図 面 名	修繕工詳細図(2)			
年 月 日				
尺 度	図 示	図面番号	5	葉之内 3
会 社 名				
事務所名	志 摩 市			

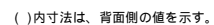
伸縮目地設置工詳細図

S=1:30

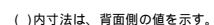
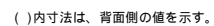
A1上部工側



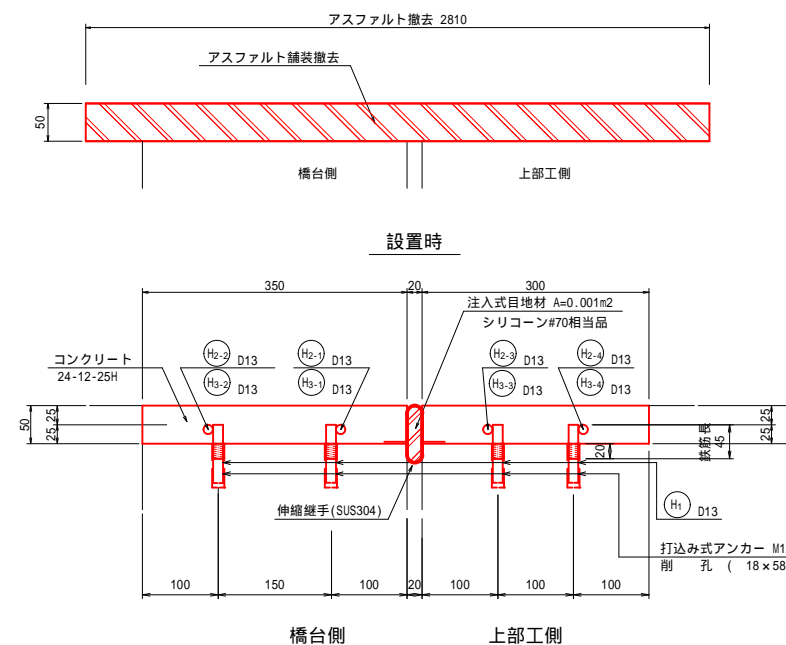
A2上部工側



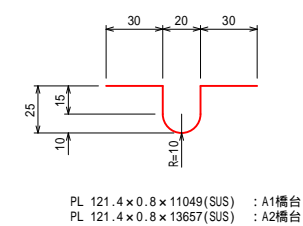
A2橋台側


$$S=1:5$$

撤去時



S=1:2

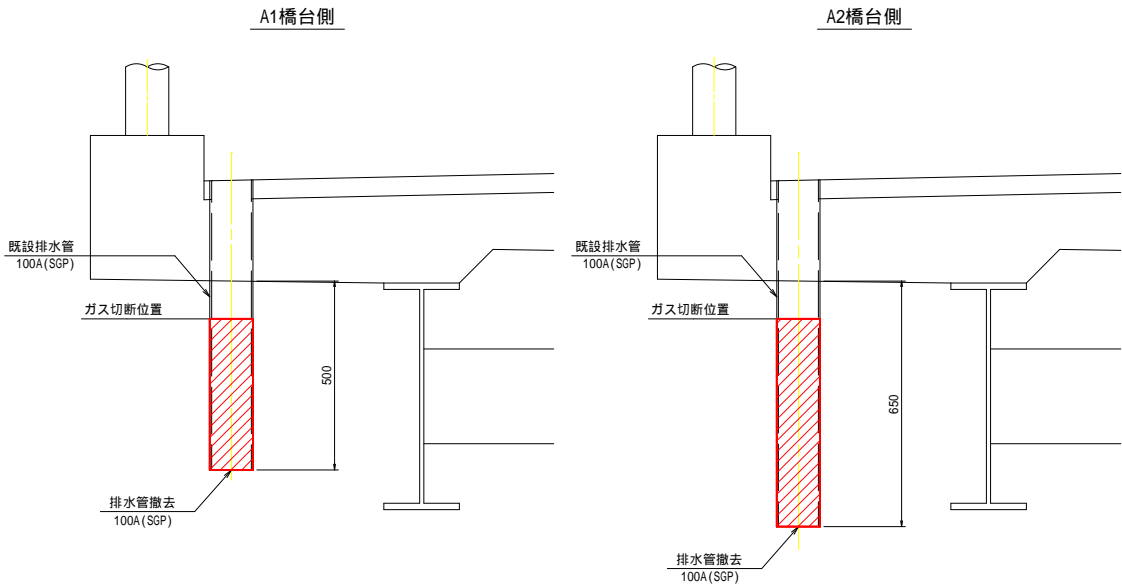


【鞍橋（市道坂崎鞍橋・磯部町坂崎地内）】			
工事名	令和2年度 第21補001号 道路メンテナンス事業 鞍橋 橋梁修繕工事		
図面名	修繕工詳細図(3)		
年月日			
尺 度	図 示	図面番号	5 裏之内 4
会社名			
事務所名	志 摩 市		

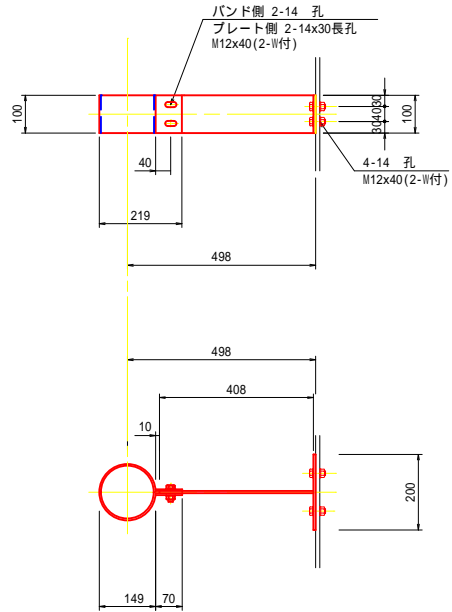
修繕工詳細図(4)

排水管補修工詳細図  
S=1:10

排水管撤去図



排水管取付金具  
S=1:10

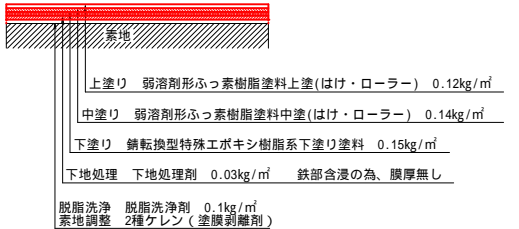
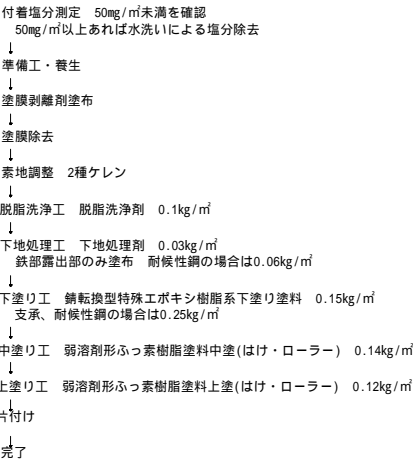


1箇所当り  
1-PL 100×4.5×608(SS400)  
1-PL 100×6×408(SS400)  
1-PL 100×6×200(SS400)  
6-BW M12×40(SS400)

注) 取付金具は、溶融亜鉛メッキを施すものとする。  
付着量は、JIS H8641 HDZ55とする。  
なお、ボルト・ナット類は亜鉛メッキ仕様とする。

塗装塗替工詳細図

施工フローチャート



塗装工程	仕 様	使用量	塗膜厚さ
1 塗膜除去	塗膜剥離剤	0.5kg/m <sup>2</sup> ・Ⅲ	
2 素地調整	2種ケレン		
3 脱脂洗浄	脱脂洗浄剤	0.1kg/m <sup>2</sup>	-
4 下地処理	下地処理剤	0.03kg/m <sup>2</sup>	-
5 下塗り	錆転換型特殊エポキシ樹脂系下塗り塗料	0.15kg/m <sup>2</sup>	70 μ m
6 中塗り	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料中塗	0.14kg/m <sup>2</sup>	30 μ m
7 上塗り	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗	0.12kg/m <sup>2</sup>	25 μ m

仕様評価  
鋼道路橋防食便覧に則り公的機関（第三者機関）の手による（試験片作成～評価まで）耐久性が明らかな他の防食法（従来工法）との比較試験（複合サイクル及びCASS試験）の報告書を提出する事。  
鋼道路橋防食便覧参照（左頁）  
中塗、上塗についてはJIS規格の製品を用いる事とする。  
尚、中塗との密着評価については密着性証明を提出する事。

- 塗膜除去  
1 塗膜剥離剤は、既存塗膜調査・剥離試験を行い適用可否を確認すること。  
2 塗膜剥離剤1回塗布で塗膜が除去できない場合は、複数回施工により塗膜除去を行うこと。

【較橋（市道坂崎較線・磯部町坂崎地内）】				
工事名	令和2年度 第2A1橋001号 道路メンテナンス事業			
図面名	較橋 橋梁修繕工事			
年月日	修繕工詳細図(4)			
尺度	図示	図面番号	5	葉之内 5
会社名				
事務所名	志 摩 市			

注記 1): 各種修復においては、施工前に詳細調査を行い、施工位置・寸法を確認すること。  
施工位置・寸法が現状と不適合と判断される場合においては、別途監督員と協議をすること。  
2): 各種修復においては、既設鉄筋を切断しないようにすること。

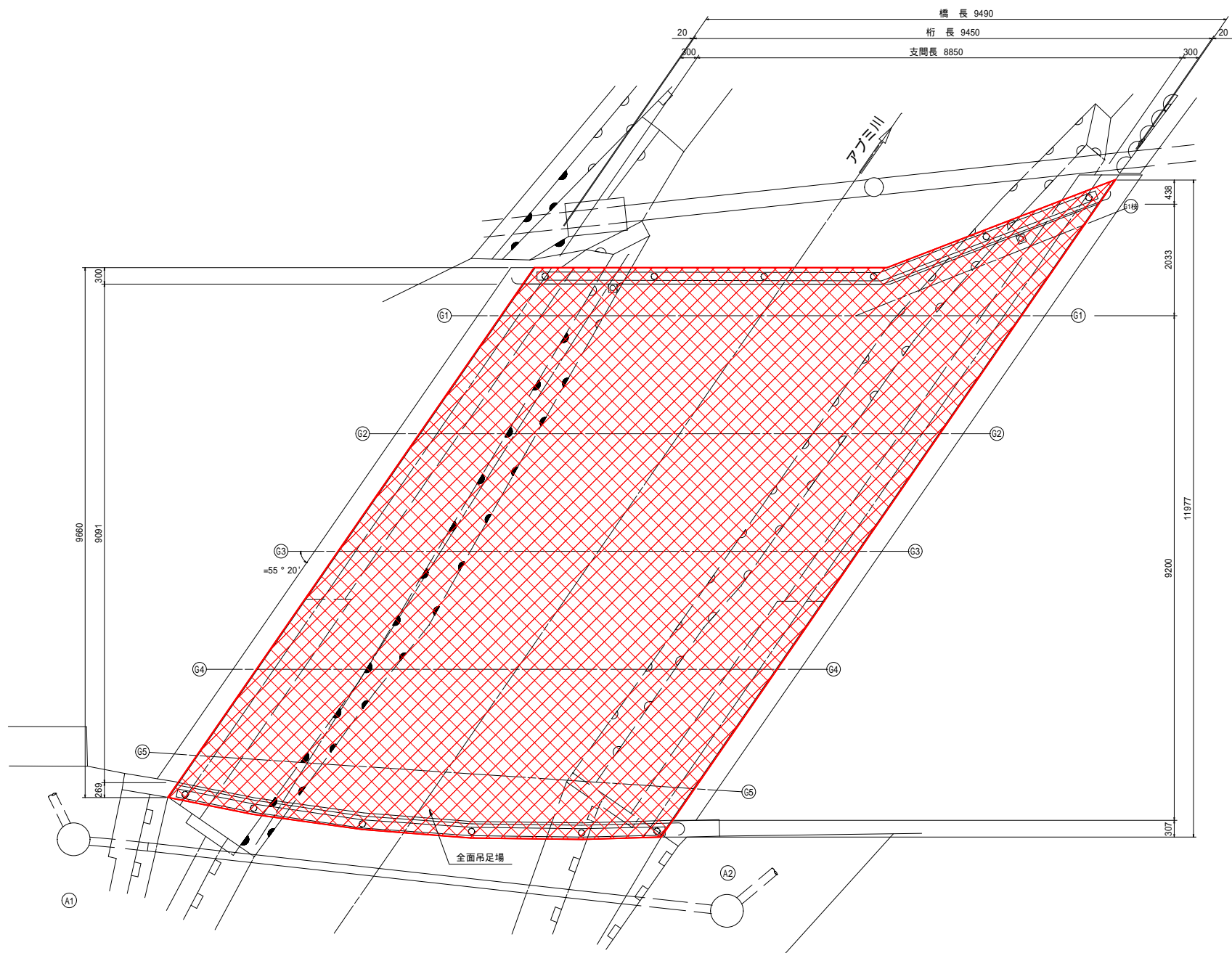
注記  
1. 鋼材は亜鉛メッキとする。  
なお、タップボルトは亜鉛メッキ仕様とする。



仮設足場工 参考図

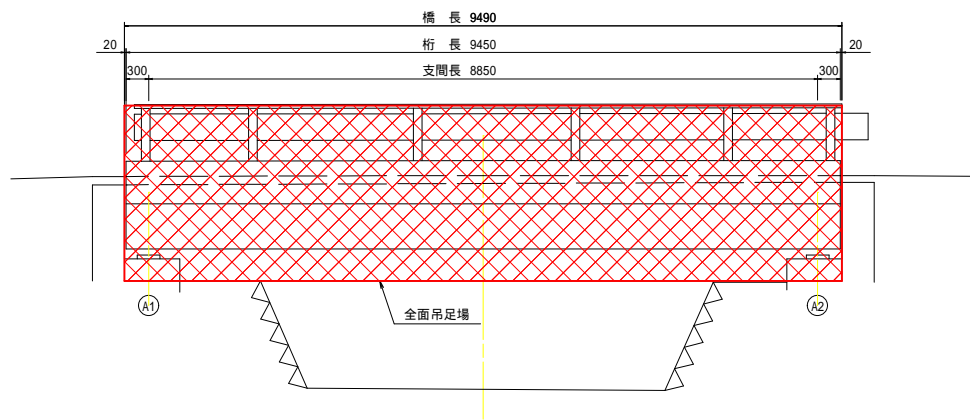
平面図

S=1:50



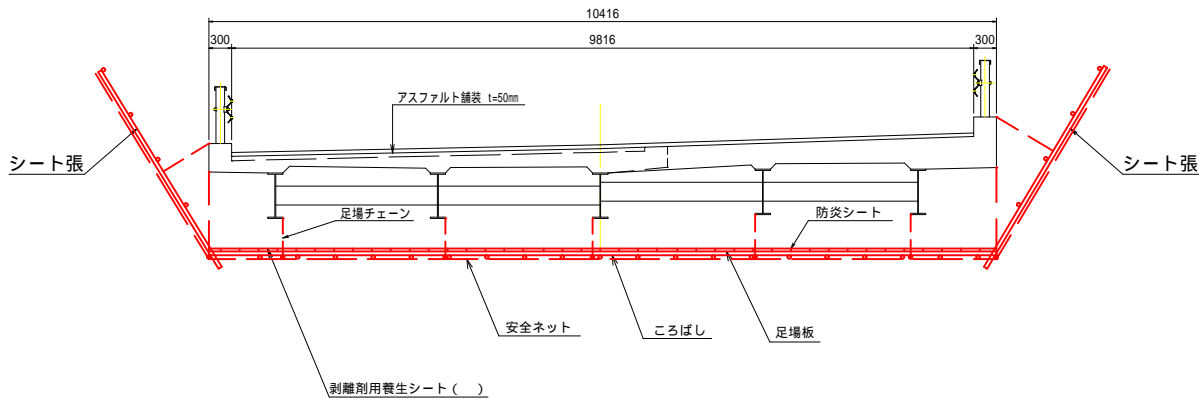
側面図

S=1:50



断面図

S=1:50



剥離剤養生シートは、剥離剤による塗膜除去作業時に設置する。

【鞍橋（市道坂崎線・磯部町坂崎地内）】

工事名	令和2年度 第2A1種001号 道路メンテナンス事業		
図面名	鞍橋 橋梁修繕工事		
年月日	仮設足場工 参考図		
尺度	図示	図面番号	- 業之内 -
会社名			
事務所名	志摩市		